



学校教育目標 自主 友愛 鍛錬 教師も生徒も伸びる学校

<校長講話より～何事においても自分の考えをしっかりと持つことが大切です～>

今年度から定期的に校長講話の時間を設定することにしました。すでに年間行事予定が決まっていることから、上手く日程調整しながらしていく予定です。本来ならば、全校生徒が集まって校長の話を聞くことが望ましいのですが、移動や整列に時間がかかることから、各教室でテレビ画面を見ながら話を聞くオンラインでの講話にしました。

1回目の講話のテーマは「思考」(S)です。1学期始業式の講話で、「思考・感謝・笑顔 (S・K・E)」を意識して生活してほしいという願いを全校生徒に伝えましたが、時間の都合で、その理由には触れませんでした。そこで、講話では、その理由を含めて「思考することや思考力を高めることの大切さ」について伝えました。生徒はよく聞いていたと何人かの担任から聞いていますが、内容面や情報量には課題があったと反省しています。次回の校長講話では、「感謝」(K)と「笑顔」(E)をテーマに話をする予定です。校長講話に与えられている時間は15分なので、全校生徒の記憶に残るような内容を考え、分かりやすく伝えたいと思っています。

<第19期「丸子コスモス大学」が開学しました>

丸子北中学校の伝統である丸子コスモス大学を開学しました。今年度で第19期になる大学です。今年度は14の講座で地域の方々と共に学習活動を行っていきます。すでに開学式、学科別打合せが終了し、一回目の講座を実施しました。地域の方と一緒に活動することで、「地域のよさを再発見し、地域への愛着心や感謝の気持ちをもってもらいたい」「偉大な先輩方から多くのことを学び、吸収し、社会で必要となる力を身につけ、高めてほしい」と、私は思っています。また、この活動を通して、新たな課題を見つけて進んで追究していく探究心も高まることも願っています。

生徒は6回の講座で学んだことをまとめることになりますが、昨年度の反省を受けて、活動を通して自分自身が成長できたことを自分なりに振り返り、他の生徒の興味や関心を引きつけ、他の生徒が学びたくなるような学習カードを作成することになっています。また、昨年度と同様に、秋桜祭での発表の場も設ける予定です。生徒一人一人の学びの深まりとその成果の発表を楽しみにしています。

【連絡】

- 現在、上小地域の小中学校では、講師の教職員が不足しています。お知り合いの方で、教員免許状を取得されており、小中学校で勤務していただけそうな方をご存じでしたら、学校長までお知らせください。

人間は考える葦である

※フレース・バスカルの言葉



※葦はイネ科の植物、日本名はヨシ

正解のない問題にも多く直面する



自分が自分らしくあるために、自分の力で導き出した考えを大切にする



コスモス大学開学式



学科別の打合せ会